

平成30年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年10月12日

上場会社名 リーバイ・ストラウス ジャパン株式会社
 コード番号 9836 URL <http://www.levistrauss.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) ファイナンスコントローラー

(氏名) パスカル・センコフ
 (氏名) 阿部 禎人

TEL 03-5785-5600

四半期報告書提出予定日 平成30年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第3四半期の業績(平成29年12月1日～平成30年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第3四半期	10,551	12.7	577	234.7	580	199.3	542	339.2
29年11月期第3四半期	9,362	2.9	172	△60.5	194	59.3	123	△65.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第3四半期	93.82	—
29年11月期第3四半期	21.36	—

(注)当社は、平成30年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年11月期第3四半期	8,415	3,419	40.6	591.05
29年11月期	6,047	2,876	47.6	497.26

(参考)自己資本 30年11月期第3四半期 3,419百万円 29年11月期 2,876百万円

(注)当社は、平成30年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年11月期	—	0.00	—	—	—
30年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年11月期の業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,100	8.3	550	44.2	550	35.5	500	△39.1	86.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成30年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年11月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理を適用)」をご参照ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年11月期3Q	5,790,400 株	29年11月期	5,790,400 株
30年11月期3Q	4,912 株	29年11月期	4,768 株
30年11月期3Q	5,785,589 株	29年11月期3Q	5,785,639 株

(注)当社は、平成30年6月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社の第3四半期累計期間における売上高は、前年同四半期比11億88百万円増加の105億51百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。これは小売店において新商品を中心として好調だった冬物商戦後も、定番商品のボトムスに加えて、トップスの豊富な品揃えが奏功し、売上が堅調に推移したためです。また、昨年10月に開店した旗艦店のリーバイストア大阪をはじめとしたリーバイストア各店舗やアウトレットの各店舗においても着実に売上が伸張しました。

売上の伸張に加えて商品のコスト削減が功を奏し、収益性の高い販売ができたため、返品調整引当金繰入後の売上総利益は、前年同四半期比9億99百万円増加の52億78百万円（前年同四半期比23.4%増）となりました。

販売費及び一般管理費は、売上増加に伴う配送料、店舗運営費等の販売費が増加したため前年同四半期比5億94百万円増加の47億円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

この結果、営業利益は、前年同四半期比4億5百万円増加の5億77百万円（前年同四半期比234.7%増）、経常利益は、前年同四半期比3億86百万円増加の5億80百万円（前年同四半期比199.3%増）、四半期純利益は、前年同四半期比4億19百万円増加の5億42百万円（前年同四半期比339.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて23億67百万円増加し、84億15百万円となりました。これは、主に現金及び預金が11億93百万円、商品が11億23百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて18億24百万円増加し、49億95百万円となりました。これは、主に買掛金が13億61百万円、未払金が3億20百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて5億42百万円増加し、34億19百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月12日付「平成30年11月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,075	2,269
売掛金	1,339	1,137
商品	2,170	3,293
未収消費税等	358	364
短期貸付金	3	0
その他	199	288
貸倒引当金	-	△2
流動資産合計	5,146	7,353
固定資産		
有形固定資産	542	562
無形固定資産	0	0
投資その他の資産	358	499
固定資産合計	901	1,062
資産合計	6,047	8,415
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,311	2,673
未払金	680	1,000
未払法人税等	84	-
返品調整引当金	243	392
資産除去債務	6	13
その他	397	466
流動負債合計	2,722	4,546
固定負債		
資産除去債務	248	253
その他	200	194
固定負債合計	448	448
負債合計	3,171	4,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,213	86
資本剰余金	1,541	1,509
利益剰余金	△3,856	1,846
自己株式	△22	△22
株主資本合計	2,876	3,419
純資産合計	2,876	3,419
負債純資産合計	6,047	8,415

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年8月31日)
売上高	9,362	10,551
売上原価	4,678	4,734
その他	224	390
売上総利益	4,459	5,427
返品調整引当金繰入額	180	149
差引売上総利益	4,278	5,278
販売費及び一般管理費	4,106	4,700
営業利益	172	577
営業外収益		
為替差益	4	-
受取手数料	10	9
受取保険金	7	-
雑収入	0	0
営業外収益合計	22	9
営業外費用		
支払利息	0	6
為替差損	-	0
雑損失	0	0
営業外費用合計	1	6
経常利益	194	580
特別損失		
固定資産除売却損	0	4
特別退職金	20	8
特別損失合計	20	13
税引前四半期純利益	173	567
法人税等	50	24
四半期純利益	123	542

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。